

# まちづくり メールニュース

Vol. 291  
(R05.02.17)

北海道開発局都市住宅課  
まちづくり相談窓口

まちづくりに関して紹介したい地域の取組、配信アドレスの変更等については、  
まちづくり相談窓口(メールはこちら)まで **※配信希望も随時受け付けております。**

## 今号の記事

…各記事のタイトルをクリックすると、記事掲載ページへジャンプします

- [スマートモビリティシンポジウムinHOKKAIDO](#)
- [国営滝野すずらん丘陵公園](#)
- [地域からみたアイヌ文化展 アカント ウン コタンー阿寒湖畔のアイヌ文化ー](#)

**【会議・セミナー・シンポジウム】**  
**【イベント・募集案内等】**  
**【イベント・募集案内等】**

開発局HPにアンケートフォームを作成しました！是非、皆様の感想をお聞かせください。  
[まちづくりメールニュースアンケート](#)

## スマートモビリティシンポジウム in HOKKAIDO ～道内のAIやIotの導入可能性をディスカッションします～

経済産業省では、AIやIotを活用した新しいモビリティサービス活性化に向けた地域と企業の挑戦を促す「スマートモビリティチャレンジプロジェクト」により、自動運転等の先進モビリティサービスの取組を推進しています。北海道経済産業局では、自治体や交通事業者の方などを対象に自動運転に関する最新情報、道内外の事例紹介、先進モビリティサービスの道内における導入可能性についてディスカッションなどを実施するシンポジウムを開催します。

「スマートモビリティチャレンジプロジェクト」により、自動運転等の先進モビリティサービスの取組を推進しています。北海道経済産業局では、自治体や交通事業者の方などを対象に自動運転に関する最新情報、道内外の事例紹介、先進モビリティサービスの道内における導入可能性についてディスカッションなどを実施するシンポジウムを開催します。

自動運転に係る取組の事例紹介や施策紹介もあります。ぜひ、ご参加ください！！



**スマートモビリティシンポジウム in HOKKAIDO**

経済産業省では、AIやIotを活用した新しいモビリティサービス活性化に向けた地域と企業の挑戦を促す「スマートモビリティチャレンジプロジェクト」により、自動運転等の先進モビリティサービスの取組を推進しています。北海道経済産業局では、自治体や交通事業者の方などを対象に、自動運転に関する最新情報、道内外の事例紹介、先進モビリティサービスの道内における導入可能性についてディスカッションなどを実施するシンポジウムを開催します。

**日時** 2023年 **2/28** 日  
14:00～16:30  
**参加無料**

**基調講演**  
札幌市立大学学長 中島 秀之氏  
1983年東京大学工学部電気工学科卒業(工学博士)、  
同大学助教授、同大学工学部システム工学研究センター  
長。現在は北海道大学名誉学長、名誉教授、東京  
大学名誉人工知能学教育実践推進センター長として  
2018年より現職。情報セキュリティ推進委員会、2018年  
「情報化促進個人功労賞」(経済産業大臣賞受賞)

**講演者**  
札幌市立大学学長 中島 秀之氏

**講演題目**  
「AIを活用した地域の公共交通の新たな展開について」

**基調講演**  
講師 中島 秀之氏 札幌市立大学学長

**産業紹介**  
井澤 樹 自動車IT・自動走行推進室 課長補佐  
「経済産業省における自動走行に関する取組」

**事例紹介**  
自動運転に係る取組  
三宅 昭広氏 建設省国土部国土政策課 課長  
櫻 達氏 上士幌町役場 デジタル推進課 課長  
江丸 貴紀氏 北海道大学大学院工学研究院 准教授

**パネルディスカッション**  
「自動運転(レベル4)の普及を踏まえた  
先進モビリティによる地域課題の解決について」

**コーディネーター** 江丸 貴紀氏 北海道大学大学院工学研究院 准教授  
**パネリスト** 門澤 秀司氏 札幌市都市政策推進課 課長  
原中 聡一郎氏 札幌市都市政策推進課 主任  
滝口 朝氏 江守町役場 まちづくり推進課 課長  
櫻 達氏 上士幌町役場 デジタル推進課 課長

**開催方法**  
ハイブリッド(会場+オンライン) ※参加無料

**開催場所**  
TKP札幌  
カンファレンスセンター  
(会場)シラカスホール4F  
2Fホール  
札幌市中央区  
北3条西5丁目1-6

**主催**  
経済産業省 北海道経済産業局

**協力機関**  
国土交通省 北海道運輸局  
国土交通省 北海道開発局

**申込方法**  
①以下URLにアクセスし、必要事項をご入力  
いただき、参加費の申請を完了させてください。  
[https://imn-enquete.snet.mhl.go.jp/form/ptp/hokkaido/20230228\\_mns\\_001/](https://imn-enquete.snet.mhl.go.jp/form/ptp/hokkaido/20230228_mns_001/)

②オンライン参加をご希望された方には開催2日前を  
境に、WebのURLを返信いたします。

**申込締切**  
2023年2月24日(金) 17:00

**お問合せ**  
【事務局(専任受付時間)】 株式会社TIC  
総務課 室子 snet-mnsp@tic.tody

シンポジウムの詳細につ  
きましては[北海道経済産  
業局のHP](#)をご確認くださ  
い！



国営滝野すずらん丘陵公園  
 ～「たきの森フェス～2023 winter～」2/26（日）開催！～

夏と冬に開催している滝野の森のおまつり「たきの森フェス」  
 今年のテーマは「たいけん！ノモリ調査団4」  
 ナゾのいきもの「ノモリ」の調査をしている“ノモリ調査団”となって森を探  
 検します！  
 木の実の妖精タキナッツと一緒にスタンプを集めながら調査隊に必要な訓練や  
 ノモリ調査をして、一人前の調査隊を目指しましょう！

当日は、一日お外で遊んでもへっちゃらな服装でお越しください！！

また、滝野の森ではイベントも**随時開催中**です！  
 詳細は[国営滝野すずらん丘陵公園のHP](#)をご確認ください。

↑ 滝野の森イベント情報

↑ たきの森フェス～2023winter～



冬期間にしか楽しめないイベントがたくさん！！  
 ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか！

# 国立アイヌ民族博物館 第4回テーマ展示 地域からみたアイヌ文化展 アカント ウン コタン — 阿寒湖畔のアイヌ文化 — 開催期間：2023.3.14～5.14

## 展示概要

阿寒湖畔では、アイヌ文化の伝統が観光業に携わる人びとの間で受け継がれ、発展してきました。民具や土産品の作り手たちは、阿寒湖畔の観光地化とともに各地から集まり、

切磋琢磨して技術を高め、また、芸能や儀礼は観光の中でも受け継がれ、新しい文化も生み出してきました。

国立アイヌ民族博物館 第4回テーマ展示  
地域からみたアイヌ文化展



阿寒ユーカラ「ロストカムイ」



## アカント ウン コタン

— 阿寒湖畔のアイヌ文化 —

National Ainu Museum 4th Seasonal Exhibition

akanto un kotan REGIONS The Ainu Culture of Lake Akan

2023.3.14 火 ⇒ 5.14 日

主催：国立アイヌ民族博物館 後援：公益社団法人北海道アイヌ協会  
協力：阿寒アイヌ協会、阿寒アイヌ工芸協同組合、阿寒アイヌ民族文化保存会、一般社団法人阿寒アイヌコンサルツ、北海道阿寒雇用立公職管理事務所、  
釧路市阿寒湖アイヌ漁業観光局、釧路市産業振興部阿寒観光振興課、釧路市中央図書館、阿寒アドベンチャーリズム株式会社、  
一般財団法人和田一歩財団、NPO法人阿寒観光安全まちづくり推進機構、鶴巻ホールディングス株式会社

- ☆国立アイヌ民族博物館はウポポイ内にあります。
- ☆本展の観覧料はウポポイ入場料に含まれます。

## 関連イベント

阿寒で受け継がれる伝統芸能の公演や、現代の伝承者によるトークなどの関連イベントを予定しています。詳細はウェブサイトをご覧ください。

<https://nam.go.jp/exhibition/floor2/special/akan2023/>

阿寒湖畔のアイヌ文化は、民族の違いを越えて寄り添う人びととの協働によって成り立っています。本展覧会では、このような阿寒湖畔で花開いたアイヌ文化を紹介します。

## アクセス

札幌から約1時間、**乗用車** 白老インターから約10分  
新千歳空港から約40分 **電車** JR白老駅から徒歩約10分

